

# 馬宮中生 学習方法アドバイス 音楽科編

## 1. 馬宮中学校での「音楽科」の授業を受けるにあたって

音楽1番のイベントとして合唱コンクールがあります。ほかにも式典等で歌う機会があります。合唱とは「みんなで歌うこと」です。1人の力では素晴らしい音色は生み出せません。「全員」で取り組むからこそその意味があります。たくさんの歌声が重なることで生まれる音色の美しさが合唱の魅力です。合唱で大切なことは「気持ちをひとつに揃えること」です。同じことを同時に歌っていても、バラバラなことを考えていれば、美しい響きは生まれません。同じ目標に向かって、クラス全員、学校全体で取り組んでください。仲間と音楽表現を工夫しながら、思いを込めて合唱する喜びや感動を味わい、歌い上げてほしいです。今後、目的を達成するためにはお互いに協力することが必要です。活動を通して、協調性を身に付けてほしいと思います。

より良い表現活動、鑑賞を行うために、オリジナルのプリントを作ってください。たくさんメモをし、自分なりのプリントをつくりましょう。「ノート」という枠やその他の枠には、教科書に書いていない内容(ホワイトボード・パワーポイント等)に書いてあることや説明された内容をまとめましょう。大切だなと思ったこと、感想、教科書でのページ、疑問を書いておきましょう。パワーポイント等の資料を丸写しする必要はありません。具体的に書くことが大切です。(きれい→○○みたいにきれい、強弱つけた→どこにどのような…)「感じたこと」「工夫したところ」など自分の考えを記入するときには、根拠をもって書きましょう。音楽の感じ方・表現の仕方は人それぞれです。みんながなぜそのように感じたのか、そのように表現するのか教えてください。(○○だから△△のように感じた、○○な雰囲気表現するために△△を使った)楽譜にも強弱記号等の表現内容、間違えてしまったところ等を書き込んでおくといいです。みんなで素敵な音楽をつくるための一歩です。

さらに、学んだことから次回の目標を立てましょう。学びに向かう姿勢を高めて活動に臨んでほしいです。

## 2. 評価について

定期テストは、1・2年生は1学期と3学期、3年生は1学期と2学期に行います。定期テストや実技テスト、プリント等によって総合的に各観点の評価をつけます。

## 3. 普段の生活の中で「音楽科」に生かせること

様々な音楽に出会ってほしいです。クラシック音楽やポピュラー音楽など多彩なジャンルの作品に触れてみてください。音楽がない国はありません。地域、環境、時代に伴って音楽は無限に広がり、変化し、発展し続けます。いろいろな音楽に出会うことは、世界中のいろいろな人の思いに出会うことでもあります。音楽の学習を通して、社会と繋がることができると思います。また、その逆で、社会での活動を通して、音楽文化に親しむ、音楽表現を豊かにすることに生かすこともできると思います。人と協力すること等を大切に、日々生活を送ってください。